



第11回川崎国際環境技術展とコラボ開催！

低炭素杯2019は、2月7日(木)、8日(金)において開催された「第11回川崎国際環境技術展」と、コラボ開催しました。

川崎国際環境技術展は、環境分野における優れた技術やノウハウを川崎から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外とのビジネスマッチングの場を提供する目的で開催されました。

Eco Tech Fair 2019
kawasaki



低炭素杯ビレッジ

「川崎国際環境技術展」の開催に合わせて、2月7日(木)・8日(金)の両日、低炭素杯を紹介する展示ブース「低炭素杯ビレッジ」を展開しました。「低炭素杯2019」のご案内とともに、低炭素杯にご協力いただいている各企業・団体様の環境・CSR、SDGs等への取り組みなどをご紹介しました。また、小学生向けのワークショップも開催し、多くの方々にご来場いただきました。



高尾の森自然学校（運営：一般財団法人セブン-イレブン記念財団）より、間伐材のご提供を頂き、オリジナルコースターを作る小学生向けのワークショップを行いました。

川崎国際環境技術展実行委員会事務局より、コメントが届きました！

川崎市はかつて公害問題で苦しましたが、企業・市民・行政それが粘り強く環境改善に取り組んだ結果、青空ときれいな川や海を取り戻してまいりました。そして現在では環境と経済が調和する「環境先進都市」として高い評価をいただいております。

今回、同時開催した川崎国際環境技術展は2009年から行われ、川崎市をはじめ日本国内や海外から優れた環境技術をもつ企業や団体が出展する展示会です。今回は同じ環境に関するイベント同士、協力しましょう！ということで、川崎にお越しいただき、初めて同じ会場で開催させていただきました。当日は低炭素杯からも御出展いただいたほか、お互いのイベントをPRしたり、来場者が双方の会場を自由に行き来できるようにするなど、同時開催ならではの協力体制が取れました！